

福島第二原子力発電所3、4号機サービス建屋における  
放射線管理区域内トイレの洗浄水の漏えいについて

平成26年9月16日  
東京電力株式会社  
福島第二原子力発電所

平成26年9月12日午後10時30分頃、福島第二原子力発電所3、4号機サービス建屋<sup>※1</sup>1階着替所（放射線管理区域）床面に水たまりがあることを巡視点検に向かう当社社員が発見しました。付近の状況を確認したところ、着替所内のトイレ（小便器）から洗浄水（非放射性）があふれ床面へ漏えいしていることを確認しました。

このため、午後10時58分頃、洗浄水元弁を閉止したことにより、洗浄水の漏えいは停止しました。

その後、洗浄水の漏えい状況を確認したところ、3、4号機サービス建屋1階着替所内および地下1階ホットラボ室<sup>※2</sup>内の一部に漏えいによる水たまりを確認しました。漏えいした水の総量は約220リットルと推定しております。

なお、これによる外部への放射能の影響はありません。

今後、原因について調査してまいります。

以上

（お問い合わせ先）

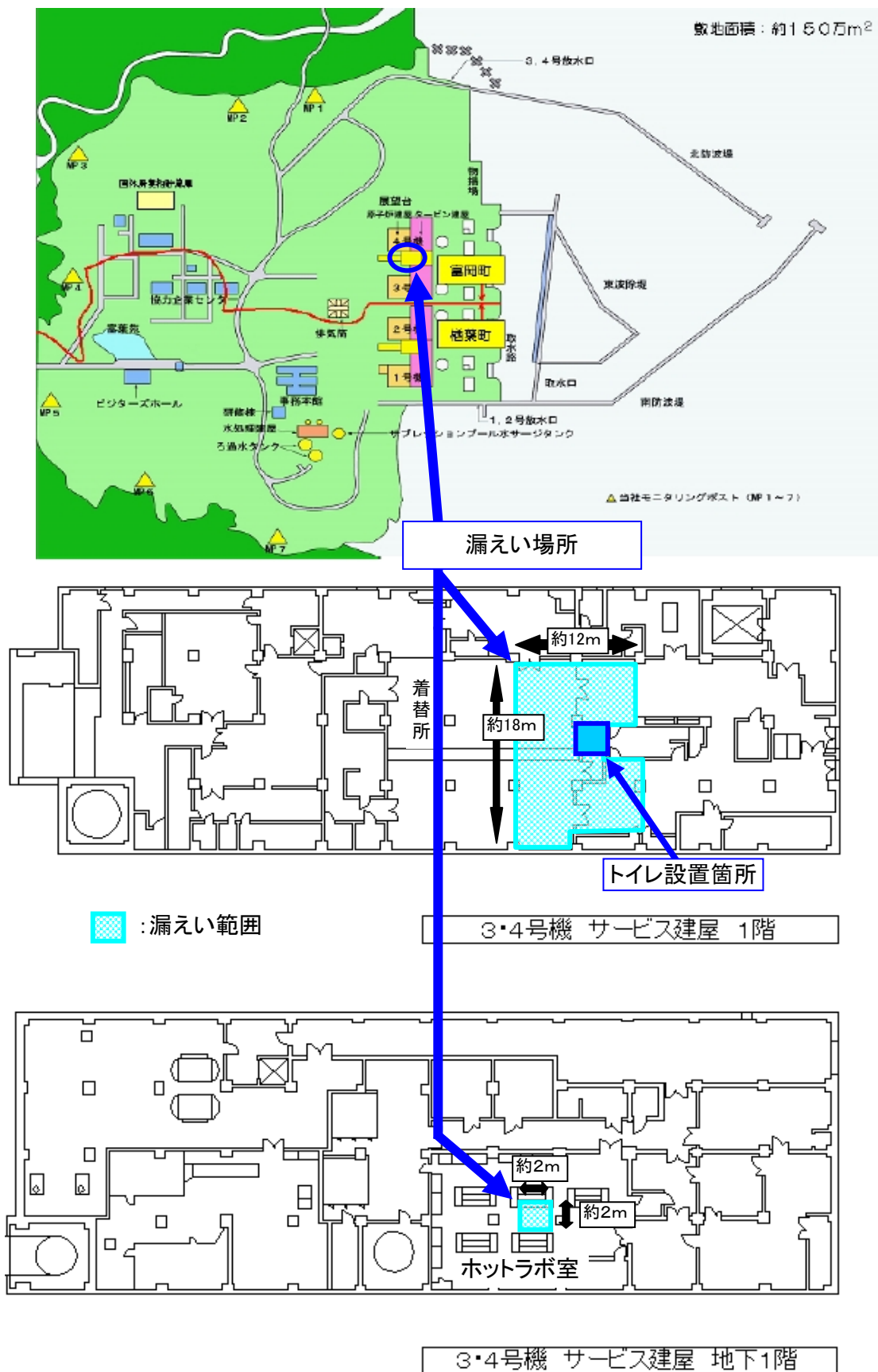
福島第二原子力発電所広報部  
電話：0240-25-4111（代表）

**※1 サービス建屋**

中央制御室や放射線管理区域への人の出入りを確認する他、作業員の休憩等の場所として使用している建物。

**※2 ホットラボ室**

原子炉水など放射線管理区域内で使用するプラント水の性状や放射性物質などについて、分析装置などを用い測定を行う分析室。



福島第二原子力発電所 漏えい場所 現場概略図